

「故郷は変わったのか」－反対質問③－

「変わった」側から「変わらない」側への反対質問（1）

- 司会            作戦をやめてください。では、変わった側の反対質問に入ります。時間は8分です。
- 菅野（変）    わたしたちが立論で述べたとおり、歴史的にも変化したことを証明しましたが、それでも変わっていないと言えるのはなぜですか。
- 矢崎（不）    それを言われてみれば、確かに20年も年月が経ったら、建物も新しく建ったり、時代背景も変わったりして、ちょっとやそっと、その様子は変わったかもしれないけど、今、私たちが主張していることは、そういう変化についてではなくて故郷の記憶にかかわる「わたし」の心境的変化についてなのですが。
- 岩佐（変）    その心境の変化っていうのは、ぼくたちも精神的な変化というので言っています。精神的な変化では故郷の雰囲気が変わったと言っています。実際の変化も変わっていますが、故郷の雰囲気も変わりましたが、それでも変わっていないと言えますか。
- 矢崎（不）    もうちょっと、かみくだいて説明してください。
- 岩佐（変）    故郷の人々の変化があります。ルントウの心境の変化、ヤンお婆さんの心境の変化、自分の心境の変化、故郷の自分が思っている昔と今の違いを全部あわせて故郷が変わったということになると思います。
- 石部（不）    あまりわからないので、次の質問に移ってください。
- 高橋（変）    さっき、矢崎さんが故郷の変化で問題にしているのは「わたし」の心境の変化だと言いましたが、123ページに書いてあるように自分の心境は変わったと書いてあるのですが。
- 矢崎（不）    だから、変わったっていうのは心境の変化だけで、事実上故郷そのものは変わっていないってことです。
- 菅野（変）    わたしたちは、精神的な変化イコール故郷は変わったと考えています。
- 石部（不）    ここの教科書に載っている少しの人の心境の変化だけで、こんなに故郷が変わったと言えるのでしょうか。
- 高橋（変）    少数の人でも人が変わるには、それなりの影響があるし、それなりの影響がなければ人は変わらないのだから、周りが変わるからこそ、その人が変わるのではないのでしょうか。
- 石部（不）    時々自分の精神がおかしくなって自分一人で変わる人がいるので、一人でも十分変われると思います。
- 岩佐（変）    ぼくたちは、精神的な変化のほかに、実際に変わったというのを挙げています。自分の家の様子やほかに故郷が歴史的に変わってしまったというのも第3の論点でちゃんと挙げています。ということは、実際の変化も故郷にはあったと思います。そこから考えてみれば、その影響から人々の心が変わったとも言えると思うのですがどうですか。
- 渋谷（不）    20年も経っているのですから、建物やなんかは新しく建ったりすると思います。